

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 1 日

事業名称		広報活動費[インターネット広報事業]					
予算科目	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 3	広報費	事業番号 1
事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)						
担当部署・課長名	秘書広報		課	広報広聴（広報）	係	課長名	五十嵐 孝雄
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。					施策番号	行 - 3	
【施策名】 市民自治の向上					総合計画書(ページ)	127	
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。			① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)			
	市民			→ 世帯数(令和3年4月1日現在)			
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]			② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)			
インターネット環境を活用した広報手段を介し、希望する時に市政やイベントなどの情報を入手することができる。			→ ①ホームページアクセス件数(令和4年3月31日現在) ②ツイッター登録(フォロワー)数(令和4年3月31日現在) ③メールマガジン登録者数(令和4年3月31日現在) ④フェイスブックの「いいね」数(令和4年3月31日現在) ⑤YouTube動画の再生回数(令和4年3月31日現在) ⑥LINEの友だち登録者数(令和4年3月31日現在)				
③ そのために何をしましたか。			③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)				
適時に情報を更新し、発信した。			→ ①ページ更新回数 ②ツイッター投稿数 ③メールマガジン配信数 ④フェイスブック投稿数 ⑤YouTube動画投稿数(累計) ⑥LINE投稿数				
2 指標の推移			過去2年間の実績		当該年度	成果目標	
			平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
	対象指標	①の数値	世帯	38,895	39,302	39,753	
	成果指標	②の数値	件・人	7,128,590 ① ②4,289 ③450 ④1,159 ⑤10,559	11,836,819 ① ②5,128 ③490 ④1,321 ⑤55,702 ⑥1,689	①13,275,812 ②5,551 ③510 ④Facebookページの仕様変更に伴い、正確な「いいね」数の把握が難しくなりました。 ⑤112,770 ⑥3,142	
	目標	②の目標値	件・人	6,400,000 ① ②3,100 ③500 ④1,300 ⑤11,000	①7,300,000 ②4,400 ③550 ④1,500 ⑤12,000	①9,200,000 ②5,500 ③550 ④1,500 ⑤80,000 ⑥2,000	
目標値設定の考え方 より多くの方に情報を見ていただく							
活動指標	③の数値		①1,794 ②555 ③58 ④333 ⑤58	①2,067 ②398 ③68 ④262 ⑤84 ⑥136	①2,199 ②536 ③48 ④341 ⑤121 ⑥136		
3 経費	事業費(実績)		円	4,444,942	4,363,000	4,574,156	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値(退職手当組合負担金、共済費も含む。)
	一般財源		円	4,444,942	4,363,000	4,574,156	
	特定財源(国・都・他)		円	0	0	0	
	(うち受益者負担)		円			0	
	所要人数(再任用以外)		人	1.2	1.2	1.2	
	職員人件費(再任用以外)		円	9,972,000	10,056,000	9,900,000	
職員人件費(再任用)		円					
事業費+人件費		円	14,416,942	14,419,000	14,474,156		
4 環境変化等	(1) 開始年度		平成12年度				
	(2) 環境の変化		①ホームページは、平成12年10月に、市民に市の情報を提供する手段として開始した。 ②ツイッターは、平成25年1月に、市政への関心を深めてもらうため、また、災害時の情報提供の手段として活用するために開始した。 ③メールマガジンは、平成25年2月に、希望ジャンルの情報を直接お知らせするため開始した。 ④フェイスブックは、平成26年4月に、市政情報やイベント情報を発信するために開始した。 ⑤動画配信サービスYouTubeは、市が作成した動画等を配信するため、平成27年10月に利用開始した。 ⑥平成29年12月にホームページのリニューアルを行った。 ⑦令和元年10月にツイッター・フェイスブックの投稿の際の事務決裁方法を変更し、より即時性のある投稿を可能とした。 ⑧LINEは、令和2年10月に、より一層、幅広い世代に情報発信を行う手段として開始した。				

事業名称	広報活動費[インターネット広報事業]			
担当部署・課長名	秘書広報	課	広報広聴（広報）	係 課長名 五十嵐 孝雄

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 新型コロナウイルス感染症及び新型コロナウイルスワクチンの接種について発信した情報に関し、内容についての意見が多く寄せられた。				
6 市民協働	<p>(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）</p> <table border="1"> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/>取り組んだ</td> <td>取組手法：⑥情報提供・情報交換（広報媒体：インターネット）</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/>取り組まない</td> <td>【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）</td> </tr> </table> <p>(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点 インターネットは、情報の発信手段として重要性が高まっているため、引き続き適時・的確な情報発信に努めたい。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組んだ	取組手法：⑥情報提供・情報交換（広報媒体：インターネット）	<input type="checkbox"/> 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）
<input checked="" type="checkbox"/> 取り組んだ	取組手法：⑥情報提供・情報交換（広報媒体：インターネット）				
<input type="checkbox"/> 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）				
7 課題	<p>(1)令和3年度に課題とした内容（「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記） ①ホームページについては、安定して閲覧しやすい環境の維持向上に引き続き取り組む必要がある。 ②令和2年10月より運用を開始したLINEについて、市民の認知度を高め、利用者の増加促進に取り組む必要がある。</p> <p>(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。 ①新型コロナウイルスワクチンに関するページのうち、特に閲覧数が多いページに関して「静的化処理」を施し、安定して閲覧できる環境の維持に努めた。 ②多くの市民が求める情報をLINEを通して発信し、市民にとって利便性の高い情報発信媒体となるよう努めるとともに、他媒体（市報・市公式ホームページトップページバナー）を通じてLINEの広報を行った。</p> <p>(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案） ①令和4年12月に公開予定の新東大和市公式ホームページにおいても、閲覧者にとって見やすく、安定して閲覧できる環境を実現する必要がある。 ②各市公式SNSのより一層の認知度の向上に努める必要がある。</p>				
8	<p>施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）</p> <p>施策名： 市民自治の向上</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>なっている <input type="checkbox"/>環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/>類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）</p>				
9 今後の方向性	<p>(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>拡大 <input type="checkbox"/>現状維持 <input type="checkbox"/>縮小 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>廃止</p> <p>【取組内容】</p> <p>①令和4年12月に公開予定の新東大和市公式ホームページにおいても、閲覧者にとって見やすく、かつ安定して閲覧できる環境を実現する必要がある。 ②各市公式SNSを効果的に活用し、適時・的確に市の広報を行う必要がある。</p> <p>(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 ①アクセシビリティに引き続き配慮するとともに、サイト構成を見直し、情報を探しやすくする。また、スマートフォンから見やすいサイト構築を行う。 ②様々な媒体を用いて市公式SNSの認知度向上を目指すとともに、市民が欲する情報を適時に伝えることができるよう努める。</p>				